

Armonia Plusバージョン 2.9.0.58リリースノート

株式会社オーディオブレインズ
2026年03月吉日

新機能

- * 新機能追加により一部のデザインが変更されました。
- * インストールモードでNota142がサポートされました。
Nota142は、MezzoA+、Duecanali DSP+、QuattrocanaliDSP+などのAES67専用アンプと併用し、Dynamic Music Distribution(DMDシステム)に統合できるようになりました。
※Nota142のファームウェアが1.2.4以降で対応
- * “機器の追加”ファンクションからのオンラインアンプが配置できるようになりました。
従来の“同期”ファンクションを経由せず、仮想アンプを配置するウィンドウに新たなページが追加され、オンライン上のアンプがワークスペースに直接配置可能になりました。
- * Health+にスピーカーインピーダンスの診断機能が追加されました。
アンプのシグナルジェネレータ機能を使い、接続されたスピーカーのインピーダンスカーブを測定し、リファレンスカーブとの比較によるスピーカーの故障診断が可能になりました。
※Unicaシリーズのみ。ファームウェアが1.12.0.840以降で対応。
この機能を使用するには、スピーカープロファイルのリンク操作が必須です。
- * 一部のファイルが新しい形式に更新されました。
将来の拡張性を向上させるため、ファイル形式を更新いたしました。
この新しいファイル形式により、大規模システムでのパフォーマンスが大幅に向上します。
※例として、システムファイルの形式は.paw3 から .paw4に更新されます。
Armonia Plusのバージョン2.8.4以前は新しいファイル形式に対応していません。

バグの修正

- * 軽微な修正とパフォーマンスの改善

リリースにバンドルされているファームウェア

- * Unica & Unica T: 1.12.840(New)
- * Nota: 1.2.4 (New)
- * Mezzoシリーズ: 1.6.1
- * Tシリーズ: 1.12.0
- * Xシリーズ: 1.12.0
- * Ottocanali, Quattrocanali, Duecanali DSPシリーズ: 1.12.0
- * Quattrocanali: 2.0.2
- * Dsp4: 1.6.28
- * IPAL, MDrive: 1.8.6
- * WallMount Touch: 1.3.1
- * PC ViewsHost: 3.1
- * Verso: 1.0.1

※最新のファームウェアはアンプ検出時にインターネット経由でダウンロードされます。
そのため、ソフトウェア起動中は常にインターネットの接続をすることを推奨いたします。

※新しいファームウェアは以前のArmonia Plusと通信できない可能性があることに注意してください。
最新のファームウェアの詳細はPowersoft本国サイトをご参照ください。
<https://www.powersoft.com/en/download/firmware/>